

問一（20点）

【解答例】

この手紙は、学校で猫の子の話をした人に、白の雄猫で、尾と頭に少し黒いところのある猫を是非とももらいたいと願いだしたものである。書き手は、玉という白猫を飼っていたが、隣の犬にかみ殺されたらしい。それ以後、玉に似た猫を探していたが、話では、容貌のすぐれた赤猫は親猫の三毛の跡取りにするが、その他は欲しい人にやるとのことであった。書き手は、蒲団の上に寝かせ、旨いものを食べさせて大切に飼うことや、隣の犬はいなくなつて安全であることを記し、親猫に鯉節の贈り物までつけて、是非欲しいという気持ちを伝えている。（二百四十七字）

【採点のポイント】

- 今日、学校で相手から聞いたこと
 - 自分が雄猫を願いだした理由
 - ぜひほしいという熱意
- 右の三点がしっかり押さえられていること。

問二（80点）

【採点のポイント】

- 1 自分の考えが明確に述べられていること。
 - 2 構成がよく考えてあり、文の流れが適切であること。
 - 3 五百五十字以内という条件を満たしていること。
 - 4 主語、主格の対応などに問題がないこと。
 - 5 漢字や仮名遣いなどが適切であること。
- 着眼点や文章力について、右の観点を踏まえ、総合的に採点する。